



今月は順送チームのK・Kを紹介します!!

今月は順送チーム「チョコ停低減」のための、「光センサ化」の紹介です。

改善発表会で発表されていましたが、光センサをタッチセンサと同様に、マグネットスタンドに取り付け事ができるステーを作りました。これにより製品が引っかかることや、すり抜けることが無くなり、ムダなチョコ停を減らすことができるようになりました。



これが従来製品のタッチセンサーです。



製品が通過する際、探針に製品が引っかかったり製品が探針をすり抜けて、通過と認められずにチョコ停が発生していました。



こちらがマグネットスタンドに取り付けられた光センサーです。従来のタッチセンサと簡単に入れ替えられるようになりました。



製品の通過を光線で判定するため、引っかかること無く、通過センサの誤作動によるチョコ停はほとんど無くなりました。



上の写真の「玉押さえ」「調整ピース」「センター丁番A用パイプ」のほか、「ラッチ錠のフォーク」や静岡向けの「統一ラッチ掛り」「旭化成枠ブラケット上/下」「大和防火当てネコDH」など多数の金型に取り付けて使用しています。

今後の課題です。光センサは、製品が金型の中で滞留した場合に、通過とみなしてしまいます。このため、送りに不安がある金型には使用できません。金型の送りや製品の排出の精度を上げて、できることならすべての金型で光センサを使用し、センサの誤作動によるチョコ停をなくしていきたいと考えています。

本社工場管理課長 若原 鎬一